

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第4部門第1区分
【発行日】平成19年3月8日(2007.3.8)

【公開番号】特開2003-3410(P2003-3410A)
【公開日】平成15年1月8日(2003.1.8)
【出願番号】特願2002-67663(P2002-67663)
【国際特許分類】

E O 1 C 7/18 (2006.01)

【F I】

E O 1 C 7/18

【手続補正書】
【提出日】平成18年11月30日(2006.11.30)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の詳細な説明
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の詳細な説明】

従来、道路は黒色のアスファルトで舗装されているため、夜間や夜間の雨降り時の車の運転には視野が悪く、又、冬期間はブラック・アイスバンとなり道路表面に氷が張って居るか確認できず。車が横に滑って対向車に衝突したり、路肩より転落したり、しばしば事故に結びつくことになるので。路面を明るい色にするとその路面の反射により、一層明るさを増して視野も広くなり前方の確認も出来るし、気分的にも車の運転が楽になり、夜間の事故が大分防げることになる。又、薄暗いトンネル（隧道）内も道路が明るく成ると、車間も対向車も良く見えて安全である。昼間や薄暮時も明るいことは、車の運転も楽である。

明るい色に舗装をするには、従来の黒色のアスファルトに白色のセメントか、白色の砂利等の混入出来るもの、又は、白色のアスファルトを開発するとよい、明るい色とは、薄目のグレー色で、色彩記号マンセルN-8程度がよい。なお、白っぽい道路だと汚れの心配はない。現在使われだした光触媒による、

自浄作用により雨が降れば汚れが自然に流れ落ちる。

区画線もはっきりした黒線か区分のつく他の色か、又は物体で区分する。

本、発明の早急に仕様実現してほしい場所は、各飛行場の滑走路これを白く舗装すれば、上空からの識別も容易であり、白の色はマンセルN-9ぐらい。

区画線等の識別は黒色、グリーン、黄色、赤色等にする。